



自分と違って相手も間違っているわけじゃない



春がやってきました。春の訪れとともに、冬眠していた動物が目覚め、虫たちが動き始め、草木の新芽が地表に出てきました。桜の花のつぼみもふくらんできました。寒い冬を乗り越え、なんとなく気持ちが明るくうきうきしてくる季節です。

さて、あと2日で修了式です。1・2年生それぞれの学年が終わります。修了式の後は、先生方とお別れとなる離任式があります。春休みをはさんで、4月6日になれば新しい先生方を迎え、新しいクラスで新しい学年が始まります。7日には入学式があり新入生が登校してきます。

学級で、部活動で新しい人間関係が始まります。期待、不安・・・いろいろな感情が交じり合った気持ちになりますが、今年度の最終号では、みなさんに、和田裕美さんという人の書いた「15歳から学ぶ『陽転思考』のきほん」から一部を抜粋して紹介します。和田さんは実業家、経営コンサルタント、著述家として活躍しており、テレビ番組に出演したりYouTubeに動画を投稿したりしています。

「15歳から学ぶ『陽転思考』のきほん」から一部を抜粋して紹介します。和田さんは実業家、経営コンサルタント、著述家として活躍しており、テレビ番組に出演したりYouTubeに動画を投稿したりしています。

明るい人、騒がしい人、静かな人、おとなしい人、頑固な人、素直な人、よく笑う人、何を考えているかわからない人……中には苦手な人やうっとうしい人もいるかもしれない。

社会で生きていくことは、そんないろいろな人たちと関わっていくことなんだ。

この関わりは、ときには喜びになるけれど、ときには悩みの種になったりもする。

なぜって、人は、それぞれいろいろな価値観をもっているのだから、「ほしいもの」や「夢見る未来」も違っているし、どうしたってお互いのことをすべて理解し納得するのは難しい。

そう、君と相手がそれぞれ違う、ひとつの「国」みたいなもの。

国にはそれぞれの法律や規則があるよね。宗教だって違う。

君が相手のやり方を間違っていると思っても、相手の国ではそれが当たり前であって、君のやり方のほうが相手から見たらおかしいものに思えるかもしれない。

これが人と人の関係。好きなタレントも好きなゲームも好きなスポーツも好きな食べ物も好きな人のタイプも、みんなお互いに違う。

君と違うからって、相手が間違っているわけじゃ決してないんだ。ただ、君と相手が違うだけ。

「WRONG（間違い）」ではなく「DIFFERENT（違い）」なんだ。この意味の違い、わかるよね？だから、自分と違う相手を「あいつは変わっている」とか「あいつの考えは間違っている」とは言えない。「だから、あいつが嫌いなんだ」と言うのも本当はおかしい。

ただ、そこに自分と違う人が存在するだけ。

「苦手だ」とか「嫌いだ」とか思う感情は、実は相手以上に君を傷つけるんだよ。それはいくら相手に投げた感情であっても、君の心が感じたもの、君の感情そのものだから。

だから、マイナス感情は心の中から早く追い出してしまったほうがいいということは、理屈ではわかってくれていると思う。

君は自分の心のオーナーなのだから、君が気持ちよくいられるもの、君を幸せな方向へ向かわせる、いい感情を選択してほしい。

それを前提に、これからの人づきあいをストレスのないものにしてほしい。